

平成24年 第3回定例議会議決結果

議案番号	件 名	採決結果
議案第1号	専決処分承認を求めることについて (平成24年度いすみ市一般会計補正予算(第3号))	可 決
議案第2号	いすみ市農林業センターの設置及び管理に関する条例の制定について	可 決
議案第3号	いすみ市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
議案第4号	いすみ市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	可 決
議案第5号	いすみ市道路線の認定について	可 決
議案第6号	いすみ市道路線の認定について	可 決
議案第7号	平成24年度いすみ市一般会計補正予算(第4号)	可 決
議案第8号	平成24年度いすみ市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可 決
議案第9号	平成24年度いすみ市介護保険特別会計補正予算(第1号)	可 決
議案第10号	平成24年度いすみ市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可 決
議案第11号	平成24年度いすみ市水道事業会計補正予算(第1号)	可 決
議案第12号	平成23年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第13号	平成23年度いすみ市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第14号	平成23年度いすみ市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第15号	平成23年度いすみ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
議案第16号	平成23年度いすみ市水道事業会計決算の認定について	認 定
議案第17号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可 決
議案第18号	夷隅郡市広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	可 決
議案第19号	大原中学校校舎棟大規模改造工事請負契約について	可 決
議案第20号	いすみ市釈迦谷ほか20地区テレビ地上デジタル放送受信対策施設整備工事請負契約について	可 決
議案第21号	備品の取得について	可 決
報告第1号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度健全化判断比率について	報 告
報告第2号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく平成23年度資金不足比率について	報 告
報告第3号	継続費の継続年度終了による精算について	報 告
陳情第1号	社会保障としての国民健康保険制度を守り、改善を求める陳情書	不採択
陳情第2号	介護保険制度の改善を求める陳情書	不採択

議 会 だ よ り 第 28 号

平成23年度各会計決算を認定

第3回定例議会が9月4日から28日までの25日間の会期で開催されました。  
この定例議会では、市長から提出された平成23年度いすみ市一般会計歳入歳出決算の認定についてほか20議案が審議され、採決の結果いずれも原案のとおり可決、認定されました。

主 な 議 決 内 容

○大原中学校校舎棟大規模改造工事請負契約について、新日本建設株式会社と契約することが可決されました。

# 決算 審査 報告

平成23年度一般会計及び各特別会計決算を審査するため、8名の委員をもって構成する決算審査特別委員会を設置し、9月18日、19日の2間にわたり委員会審査を行いました。

各会計の決算審査にあたっては、予算が適正かつ効率的に執行されたかどうかを重点に審査を行い、活発な質疑が行われました。

なお、特別委員会では全ての決算が認定され、9月28日の定例議会最終日に、委員長が審査内容と結果を報告し、全ての決算議案が認定されました。

また、今後の行財政運営に反映させるよう検討されるべく、市当局に対し次の事項を委員会より指摘・要望しました。

1. 補助金について、補助金の使途だけでなく事業の成果・実績の評価を周知する取り組み、また、補助金が既得権化とならぬよう、補助団体の自立促進の仕組みづくりや指導をされたい。
2. 不用額について、多額の補正をしているにも関わらず、それを上回る不用額が出ている事業が見受けられる。職員の努力や節約により発生した不用額でないものについては、今後、予算計上時に十分検討されたい。
3. コウノトリ生息環境研究事業について、市民、水田耕作者等の協力体制が損なわれないよう十分に配慮しながら事業が進められるよう要望する。
4. 各委員会等における女性委員の登用について、いすみ市男女共同参画プラン策定の趣旨に沿って、今後、女性委員登用の拡大が図られるよう要望する。
5. 国民健康保険特別会計について、国保税は、調定額に比べ、予算現額も低く、滞納額が累積し、負担感が強く感じられるので、国保

会計健全化計画の検討・策定が必要と思われる。また、一般会計からの法定外繰り入れを実施しているが、それを上回る剰余金が発生しているため、今後、剰余金の取扱いについて検討されたい。

▶ 決算審査特別委員会の様子



## 決算審査特別委員会

委員長	荒井 正
副委員長	麻生 実
委員	山口朋子 高森和久 田井秀明 中村松洋 渡辺敏男 飯高米蔵

# Q&A 一般質問 市政を大きく

第3回定例議会の一般質問は、9月6日に7名の議員から市政に関する諸問題についての質問があり、活発な議論が展開されました。ここでは、紙面の関係で主な質問及び答弁の一部を掲載します。

なお、一般質問及び議案の審議状況等、会議録をご覧になりたい方は、いすみ市のホームページ又は夷隅文化会館、大原文化センター及び岬公民館の各図書室で閲覧することができます。

(第3回定例議会の会議録は12月上旬に公開を予定しています。)

岩井豊重 議員	健康を守り、医療費を減らすこと／介護保険制度／高校統廃合問題
高森和久 議員	防災・減災ニューディールを先取りした公共施設の耐震化／通学路の交通安全対策
山口朋子 議員	小・中学校のいじめ問題／子育て支援事業のチーパスねっと加盟店舗の普及
荒井 正 議員	障害者福祉の充実／大原高校、岬高校、勝浦若潮高校の統合問題／平和行政の拡充／いじめ問題
田井秀明 議員	がん対策／検診率を改善すること／高齢者の在宅医療、在宅介護／いじめ対策／学力向上策／津波避難タワー
中村松洋 議員	夷隅川におけるマリンスポーツのルール作り
高梨庸市 議員	自殺対策



岩井 豊重 議員

健康を守り、医療費を減らすこと

**答** 地域ぐるみで予防対策の機運が高まる

**岩井議員** 市が実施している糖尿病その他の生活習慣病検査の問題点や効果について伺いたい。

**市民生活部長** 健診を行っていくうえでの問題点は、健診の受診率や保健指導への参加率の低迷があります。医療費を抑制するための効果を上げるためには、より多くの方が健診を受診し、保健指導に参加していただくことが必要であると考えます。

次に効果ですが、糖尿病予防事業については、全国に先例のない事業で、市独自の方法を開発しながら事業を進めていることから、現時点では、著しい医療費抑制への効果は現れていません。しかし、医師会の先方や市の食生活改善協議



高森 和久 議員

防災・減災ニューディールを先取りした公共施設の耐震化

**答** 緊急性を考慮し順次整備する

**高森議員** 市道に架かる15m以上の橋梁のうち健全度が低い橋梁について、早急に耐震工事を施工する考えはないか伺いたい。

**産業建設部長** 橋梁点検を実施した結果、緊急対応が必要とされる健全度Eランクと判定された橋梁が2橋、速やかな補修が必要とされる健全度Dランクの橋梁が12橋ありました。点検結果を踏まえ、橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、緊急度等を考慮し順次整備を進める考えです。

会の皆様のご協力をいただき、連携を図ることができたことにより、地域ぐるみで糖尿病予防対策を推進しようとの機運が高まっています。これは大きな収穫です。

さらに、津波被害が想定される箇所、主要幹線市道に架かる橋梁13橋について橋梁耐震診断を実施したところ、12橋については落橋防止装置、横軸方向の変位防止装置の新設及び橋脚の補強が必要との診断結果のため、この補強についても橋梁の長寿命化修繕計画に併せ、緊急性を考慮し順次整備を進める考えです。

なお、緊急対応が必要とされる2橋については、職員による点検を強化し、安全対策に努めています。



山口 朋子 議員

小・中学校のいじめ問題

**答** 今後も連携を密にする

**山口議員** 学校・地域・家庭が連携して教師をバックアップできる体制づくりが必ずと考えるがどうか。

**教育長** 学校・地域・家庭の連携がうまくいくことにより、

教育の質が向上するものと確信はしていますが、具体的な支援となるとかなりの問題が生じます。特にいじめ問題や生徒指導では、家庭環境や友人関係など多くの個人情報が含まれることもあり、地域や保護者の方に関わってもらうことは、かなり難しい点があります。

学校・地域・家庭がそれぞれの立場で何ができるかを考え、その責任をしっかりと果たすことが最も重要なことだと考えます。

今後も学校・地域・家庭との連携を密にして、子供たちの教育に関わっていただきたいと思えます。



荒井 正 議員

障害者福祉の充実

**答** 地域に根ざした計画づくりを進める

**荒井議員** 法改正に伴う市の障害者福祉計画の見直しについて伺いたい。

**市民生活部長** 市の障害福祉計画は、平成19年4月から平成20年度までを第1期として策定し、その後見直しを行い、現在は第3期目になります。

平成23年7月に成立した改正障害者基本法を踏まえ、現在の「障害者自立支援法」が平成25年4月から「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」障害者総合支援法になり、障害者の定義に新たに難病患者等一定の障害のある方を追加し、障害福祉サービスを提供する対象者とするなど法律が変わることと、障害福祉計画の内容も見直しが必要になると思われます。

このようなことから、新法に定める障害福祉サービス等利用者の方々のニーズ把握を行いながら、よりよい障害者サービスを提供できるように計画の見直し等を検討し、地域に根ざした計画づくりを進めていきたいと考えています。



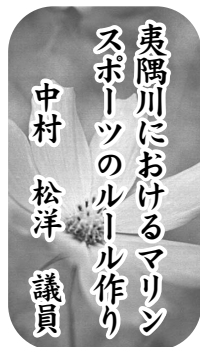
**答**  
がん予防対策を  
推進する

**田井議員** 市レベルでも取り組むべきことについてどう考えるか伺いたい。

**市民生活部長** 「がん対策推進基本計画」では、がんの予防の中で、がんの原因を喫煙・食生活・運動等の生活習慣・ウイルスや細菌への感染などとしており、特に喫煙は肺がんをはじめとする、がんの原因となっていることが、科学的根拠をもつて示されている、としています。

市では、市民の健康づくりを推進する立場から、がん予防対策の一環として、国や県の計画などを参考に、対策を推進してありますが、将来的には、がん予防対策の体系化として、計画の策定を視野に入れて、がん予防に関する統計資料の作成

と分析、情報収集に努め、医師など専門家の意見を伺いながら、がん予防対策を推進していきたいと考えています。



**答**  
注意看板等を設置する

**中村議員** マリンスポーツを楽しむために地域特性のルール作りが必要と考えるが市の考えを伺いたい。

**産業建設部長** 夷隅川では、水上バイクやプレジャーボートの増加による周辺地域への騒音、カヌーや漁業船などの他の船舶との接触事故の恐れなど、地元住民からの苦情が寄せられています。

このような状況から、河川管理者である夷隅土木事務所、警察署、地元住民等の関係者及び市で「夷隅川水域利用調整会議」を立ち

上げ、様々な問題について協議しています。河川利用のルールについては、係留施設から航行する人々には浸透しているようですが、三軒屋海岸から直接乗り入れる水上バイクの航行者へのルールの浸透が今後の課題であるため、注意看板等の設置を考えています。



**答**  
地域全体で自殺  
予防に取り組む

**高梨議員** 自殺対策推進事業における市の現状と課題について伺いたい。

**市民生活部長** 市では、平成21年度から3年間、千葉県地域自殺対策緊急強化基金事業に取り組み、自殺予防講演会の開催や心の健康管理に関する講習会に保健師の派遣等を行ってきました。

自殺を防ぐためには、心

理的に追い詰められている人々に対する支援体制の強化を図り、地域全体で自殺予防に取り組むことが重要であると考えています。今後とも自殺に関する現状把握に努め、心の健康の大切さを啓発するとともに、自殺予防に関する相談窓口の周知を健診や健康教育の場などを活用して行い、地域全体で自殺予防に取り組めるよう努めていきたいと考えています。

**都市計画道路大原駅前線  
市道認定される**

都市計画道路大原駅前線の開通予定に伴い今定例会で新たに市道認定がされました。



▶ 工事が進む大原駅前線

**市政を知るために  
議会を傍聴しませんか**

第4回定例会日程(予定)  
12月6日(木)10時 開会

議案の上程

11日(火)10時 一般質問

13日(木)10時 議案質疑

14日(金)9時 委員会

17日(月)9時 委員会

21日(金)10時 委員長報告

議案審議

閉会

市民生活に直結した重要な問題が審議されている市議会には誰でも傍聴できます。市政への知識を深め、市政を身近に感じingるためにも、議会を傍聴してください。

傍聴の際は市役所大原庁舎4階議会事務局で受付けをお願いします。

なお、傍聴人数は、先着順で25名までです。

編集 議会だより編集委員会  
TEL 0470-621406  
ホームページアドレス  
<http://www.city.isumii.g.jp/>  
メールアドレス  
gikai@city.isumii.g.jp